

第51回 多摩めぐり

2025
3/23(日)

多摩を深める

多摩には、こんなに魅力的な場所がまだあった。

成木の桃源郷、岩蔵のジオパーク、「フセギ」の草鞋

安楽寺の「桃源郷」
(写真：青梅市観光協会提供)

安楽寺本堂（東京都文化財）



岩蔵温泉の碑

青梅市成木(なりき)と小曾木(おそき)地区は、市の中心部から丘陵を越えた北東部にあり、埼玉県飯能市に接しています。中世には多摩から秩父へと続く道が通り、近世には石灰石を江戸へ運ぶ初期の青梅街道が通っていた所です。

この一帯には多摩地域では異色の地勢・風土・文化があり、今回の多摩めぐりではその一端に触れます。

最初に訪れる安楽寺は、行基・将門・頼朝・重忠・尊氏・氏照と名だたる人物が寺の由緒に登場する歴史ある古刹です。堂々とした伽藍を包み込むように、桃、梅、桜が彩を添えます。私たちが訪れる頃は桃源郷を思わせる時期です。

次いで、丘陵をひとつ越えて南小曾木地区の岩蔵へ移動します。ここは東京都内で唯一の温泉郷といわれましたが、今は1軒の温泉宿があるのみで、かつての繁華な姿からは様変わりしました。しかしここに温泉の湧く理由がそこかしこに窺えます。ちょっとしたジオパーク探索をしましょう。

さらに、岩蔵地域を邪悪なものから守る伝統行事「フセギ」の草鞋を地域の境界に吊るしています。これを探し出す「草鞋クエスト」も楽しみたいと思います。



立川断層の末端とされる大岩

一面の桃に圧倒される
(写真：青梅市観光協会提供)フセギの草鞋
(東京都無形文化財)

御嶽神社

◆コース◆

J R 青梅線・東青梅駅（集合） → <バス停>東青梅駅北口 ⇒ <バス停>成木1丁目自治会館前 → 安楽寺 → 富岡2丁目児童遊園【昼食】 → 常福寺 → 岩蔵温泉 → 上の台(うえんでい) → 御嶽神社 → 石倉院 → 大岩(立川断層) → <バス停>岩蔵温泉 ⇒ <バス停>東青梅駅北口 → J R 青梅線・東青梅駅 【総歩行距離 約7km】

- ・集合日時 2025年3月23日(日) 午前9時45分 雨天の場合は翌週(3月30日(日))へ延期
- ・集合場所 JR 青梅線 東青梅駅 北口 解散は東青梅駅・午後4時頃を見込んでいます。
- ・ガイド 味藤 圭司
- ・費用 参加費1,200円(資料代・傷害保険料等)
- ・募集人員 30名(先着順)
- ・持ち物 弁当・筆記用具・雨具・飲み物・昼食時敷物 他
- ・申込方法 氏名・年齢・住所・電話番号を明記し、Eメールで「多摩めぐりの会」事務局へ
- ・申込と問い合わせ 「多摩めぐりの会」事務局Eメールアドレス⇒ tama.meguri@gmail.com
- ・当日の連絡先 090-7286-2124 (味藤・みとう)

申込締切 3月16日(日)

※ 次回多摩めぐりは4月20日(日)「狭山丘陵」を予定しています。